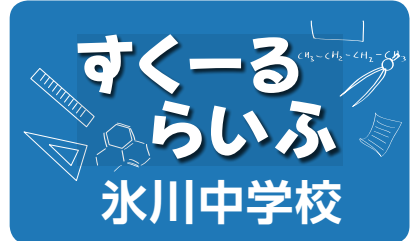


1年生 集団宿泊教室



1年生は5月27日から28日までの2日間、集団宿泊教室に出かけました。1日目は水俣へ向かい、フィールドワークを行いました。水俣学現地研究センターの山下先生を講師として迎え、排水が流された百間排水口から始まり、水俣湾埋立地、坪谷、湯堂、茂道、と回りました。実際にその場に行き、説明を聞くと、改めて豊かな海とそこに生活する人々の姿が見えてきました。その後、あしきた青少年の家では、楽しみにしていたマリン活動とナイトゲームは、悪天候のためオリエンテーリングとニュースポーツになりました。

2日目は、まず星野富弘美術館を鑑賞しました。そして再び水俣市へ。5年生の時も訪れた国立水俣病情報センター、熊本県環境センター、水俣市立水俣病資料館で学習を重ねました。

感想 1年1組 右谷 安寿

私が水俣で学んだことは、命の尊さと環境を守ることです。語り部の川本さんは、思い出したくない辛い思い出を私たちに一生懸命伝えられました。水俣のことについて5年生の時より詳しく学習することができました。また、環境センターでは、地球温暖化防止のためゴミの分別やエコを意識した買い物の仕方などを教えていただきました。これからも命や環境を大切にしていきたいです。



2年生 修学旅行

2年生は5月15日から17日までの3日間で、沖縄へ修学旅行に行ってきました。

1日目は、ひめゆりの塔・平和祈念資料館・平和の礎・アンディラガマを訪れ、平和学習を行いました。ひめゆりの塔と平和の礎では、平和への願いを込めて2年生41人で作った千羽鶴を献納しました。

2日目は、午前中に海洋博公園・美ら海水族館を訪れ、午後にはうるま市で民泊体験を行いました。民泊先では、三線を弾いたり、サーターアンダギーを作ったりして、沖縄の文化に触れ、楽しく有意義な時間を過ごしました。

3日目は、守礼之門と首里城公園の見学後、国際通りを自由散策しました。

3日間を通して、生徒たちは様々なことを学びました。事後学習では、「これからの日本を担っていく私には何ができるか考えさせられました。」という感想があり、自分たちの未来を考える体験となったようです。





3年生 チャレンジショップ

3年1組 新垣 凜生

平成18年度に始まったチャレンジショップは、今年で14回目を迎えることができました。これも普段から私たちを温かく見守って下さる地域の方々のおかげです。1年生では農業体験、2年生では職場体験、そしてこのチャレンジショップと、私たちは常に地域の方々に教えを頂き、中学校生活を送っています。

今回は地域の方々に少しでも恩返しが出来ればと思い、感謝の気持ちを込めて販売しました。始めは慣れておらず不安でいっぱいでしたが、お客様が笑顔で帰っていかれるのを見ると、とても嬉しかったです。接客に楽しさを感じる一方で、お客様が減った時の呼びかけや商品の魅力を伝えるのには難しさを感じました。

初めての経験で戸惑う場面もありましたが、多くの方のおかげで充実した活動を行うことができました。協力して下さった全ての皆様に感謝の気持ちを忘れず、これからも地域の方々に恩返しをしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

